Creative Enzymes®

# ネイティブボバインエンタロキナーゼ

*Cat. No. NATE-0224*

*Lot. No.* (See product label)

## *はじめに*

| | |
|---|---|
| *□明* | エンタロペプチダーゼ（エンタロキナーゼとも呼ばれる）は、十二指腸の細胞によって生成され、人間や動物の消化に関与する酵素です。これは、摂取した食物が胃から移動する際に腸腺（リーベルキューンのクリプト）から分泌されます。エンタロペプチダーゼはトリプシノーゲン（酵素前□体）をその活性型であるトリプシンに□換し、膵臓の消化酵素のその後の活性化を引き起こします。エンタロペプチダーゼの欠如は腸の消化障害を引き起こします。 |
| *用途* | FLAGペプチドの除去の確認は、ドットブロットアッセイおよびニトロセルロースを使用したSDS-PAGE分析によって行うことができます。エンタロキナーゼはS1ペプチダーゼファミリーのメンバーです。生体内では、トリプシノーゲンからトリプシンのプロテオリティック活性化を担当しています。エンタロキナーゼは、アフィニティータグを除去するためのアクセス可能なエンタロキナーゼ認識部位を含む再組換え融合タンパク質の部位特異的切断に使用されます。N末端およびMet-N末端融合タンパク質からFLAGペプチドを除去します。 |
| *別名* | エンタロキナーゼ; エンタロペプチダーゼ; EC 3.4.21.9; 9014-74-8 |

## *製品情報*

| | |
|---|---|
| *種* | ウシ |
| *由来* | 牛の腸 |
| *形態* | 粉末 |
| ***EC番号*** | EC 3.4.21.9 |
| ***CAS登□番号*** | 9014-74-8 |
| *分子量* | 150 kDa (consisting of 115kDa and 35kDa subunits.) |
| *活性* | タイプI、> 20 ユニット/mg タンパク質 |
| *機能* | スカベンジャー受容体活性; セリン型エンドペプチダーゼ活性 |

## *保管・発送情報*

| | |
|---|---|
| *保存方法* | −20°C |